

# 習志野市障がい者地域共生協議会 vol.4

# ならしのらたはたらく

## ～夢に向かって共に働く願いを込めて～

身近なところで活躍している障がいのある人たち



突然ですが、皆様は、普段利用されている京成電鉄が障がいのある人たちの力により支えられている事をご存知でしょうか。習志野市の「京成津田沼駅」に隣接する鉄道乗務員用の宿泊施設をはじめ、県内各地にある京成電鉄グループの施設で、清掃等の管理業務の一部に知的障がいのある方々が従事しています。彼らは、京成電鉄の特例子会社（企業が障がいのある人たちに配慮した雇用を進めるために設立した子会社）「京成ハーモニー」の従業員たち。今回の「ならた」

は、彼らの活躍にスポットを当てて取り上げたいと思います。

### 電車好きのサンクチュアリ

「京成津田沼駅」から成田空港方面の特急電車に乗ること30分。「宗吾参道駅」で下車して徒歩10分ほどの場所に「京成ハーモニー」の本社があります。目の前には大きな車両基地があり、電車好きにはたまらない場所。現在、10代〜30代の男性9名・女性2名の障がいのあるスタッフとリーダーと呼ばれる5名の社員が所属し、平日は毎日、各施設ごとの業務にあたっております。

②宿泊室内の清掃と布団のセッティング、③浴室清掃、④整備員の制服のクリーニング等です。圧巻だったのは②。床をきれいに掃除した後、二人一組となってシーツをピント張り、ホテルのベッドメーカーキングのように手際よく端を折り布団の下に入れていきます。ペテラン女性スタッフの0さんが見本を見せてくれました（写真①）。1日の仕事を終えた乗務員の皆さんが快適な眠りに就いて翌日も安全に仕事を行えるよう、心を込めて丁寧に仕事をしていることが、伝わってきます。

### お風呂もピッカピカ！

また、車両基地内の大浴場では、腰掛けが富士山のように積み上げられており、床はピッカピカ（写真②）。思わずこのまま一風呂浴びていきたい誘惑に駆られます（笑）。掃除を手掛けていたのは、習志野市の就労支援施設「あかね園」で訓練を積み7年ほど前から働いている男性スタッフのAさん（写真③）。会社全体として1日の仕事の流れや手順を分かり易くマニュアル化しているため、継続して働くことでスタッフ達のスキルが熟練し、自らの仕事に自信と誇りを持つて働けるようになるのだと思います。

### お掃除のプロフェツシヨナル

「宗吾参道駅」周辺の各施設における取り組みを取材しました。①共用スペースやトイレの清掃、

### 大切な「社員」として

「京成ハーモニー」で働く皆さんは全員正社員。同じ会社で働く同僚とし



写真① しわをきっちり伸ばして…



写真② 見てるだけで気持ちいい～！



写真③ ん？ドヤ顔？

て、年に数回、初詣やレクリエーションなどに社員同士で一緒に出かけるのだそうです。このように会社が一人一人を大切に「社員」として受け入れていることも、障がい者雇用を続けていく秘訣なのでしょう。皆さんが真剣な眼差しで働いている姿を見て、こちらも元気を貰った取材でした。

▼京成ハーモニー株式会社（千葉県印旛郡酒々井町柏木桐ノ木12-8）

▼043（496）5490

▼設立日 平成17年3月10日

従業員数19名（障がい者11名）



# 祝★創刊一周年！

「習志野市障がい者地域共生協議会」（通称「ならとも」）の広報・啓発活動の一環として昨年8月に創刊された本紙「ならたく」が、この度、創刊1周年を迎えました！

「ならたく」の紙面づくりは、福祉行政・労働行政・経済団体・民間企業・教育機関・民間の福祉事業所等の様々な立場の委員により構成されている就労支援部会（「ならとも」の下部組織）が担っています。

「一人一人が互いに手を取り合い、自分たちの夢を描き・叶えることのできる地域づくり」に取り組みたいと願う、8名の委員と事務局スタッフが、本業の合間を縫って月に1回程度の頻度で集まっています。障がいによる働きづらさを抱えた人たちが地域の中で自分らしく働き続けるために必要な取り組みや連携の在り方・地域資源等について協議を重ね、そこで出されたアイデアを実践に移すべく奮闘しています。「ならたく」もそうした取り組みの一つ。皆さまに愛される紙面づくりに努めて参りますので、今後ともご愛読のほどよろしくお願いいたします。

最後に、「ならしの+はたらく=ならたく」と覚えておいて下さいね（笑）。  
今回は12月にお会いしましょう！



♪「ならたく」バックナンバーは習志野市のホームページでも読めます♪

トップページ→市政情報→計画・政策→障がい福祉  
→習志野市障がい者地域共生協議会  
<http://www.city.narashino.lg.jp/joho/keikaku/shogai/jiritushiennkyougikai.html>

今回の原稿は、  
社会福祉法人八千代  
市身体障害者福祉会  
『はばたき職業セン  
ター』さんに印刷  
して頂きました！

## あかね園

### ～福祉と労働をつなぐ掲示板～

千葉県立八千代特別支援学校 あすなろ祭

♪開催日：①平成26年10月17日（金）校内開催

②平成26年10月18日（土）一般公開

♪開催時間：10時～14時40分

♪会場：千葉県立八千代特別支援学校

八千代市吉橋3088-4

（東葉高速鉄道八千代緑が丘駅より徒歩25分）

♪1日目は一般公開はせず校内開催、2日目は一般公開を行います。

♪小学部は舞台発表、中学部と高等部は作業班による販売会を行います。

♪あわせて、近隣の施設・作業場等によるバザー出店多数を予定。

♪お問い合わせ：電話047-450-6321 担当 須田

第28回 あかね園バザー

♪日時：平成26年10月5日（日）10:00～14:00

♪場所：あかね園内（雨天決行）

♪駐車場あり。送迎バスもあり。

（京成津田沼駅9:30～）（JR新習志野駅9:45～）

★30分おきに出ます。

### 編集後記

▼この記事が出ている頃にはサッカーのワールドカップの優勝国が決まっている。はたしてどの国であろうか個人的にはすごく楽しみだ▼本田選手が言っていた。「夢を持ち続けて下さい」と。必ず叶うものではないが、努力した人は道が開けるんだと▼僕ら支援者は、当事者のために将来や生活の事を考えて提案を出す。一方で当事者は『この安定した生活が崩れないようにしたい。それが希望である』という人もいる。▼気持ちを尊重したいが、個と組織(家族や社会)の兼ね合い等々、目指すゴールは人それぞれ違い、答えがない。マニュアルがないのはサッカーと福祉の仕事の共通点か。お互いに研鑽にもなるし興味深い。だから、この仕事はやめられない(I)

### お問い合わせ

習志野市障がい者地域共生協議会

（事務局）習志野市障がい福祉課

習志野市鷺沼1丁目1番1号(仮庁舎3階)

tel: 047-453-9206

fax: 047-453-9309

ホームページ:<http://www.city.narashino.lg.jp/joho>

/keikaku/shogai/jiritushiennkyougikai.html